



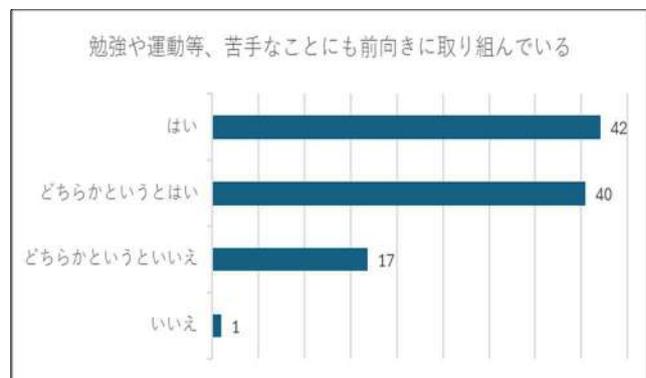
### 後期学校評価について

令和6年度白根第一中学校教育ビジョンは、『自己実現に向けて挑戦し続ける生徒』の育成を重点とし、「新潟市教育ビジョン」、「文部科学省が示す『社会環境の変化と求められる人物像』」経済産業省が示す「職場や地域社会で、多様な人々と仕事(活動)をしていくために必要な基礎的な力=社会的基礎力」を鑑み、「アクション:前に踏み出す力」、「シンキング:考え抜く力」、「チームワーク:チームで働く力」を育むよう教育活動を進めてきました。このたび、後期のアンケート結果がまとまりましたのでお知らせします。

#### 1 アクション:前に踏み出す力

「勉強や運動等、苦手なことにも前向きに取り組んでいるか」という問いに対して、「はい」または「どちらかといえばはい」と肯定的な回答をした生徒の割合は82%でした。(「はい」と答えた生徒は7%増加)

3年生は受検に向けて学習への意識・取り組みが向上しました。その一方で1・2年生は「宿題以外の学習に取り組んでいる」という項目が大きく低下しました。このことを受け、自主学習の実施方法やその取り組みについて、今後検討してことが必要となっています。また、来年度以降部活動が地域移行されることに伴い、放課後の学習活動の工夫や、自主学習ルームの運営等、多くの生徒がより学習に意欲的に取り組んでいけるような環境整備を実施していきたいと思えます。



進路説明会(11/15)



ふれあい保育実習(11/19)



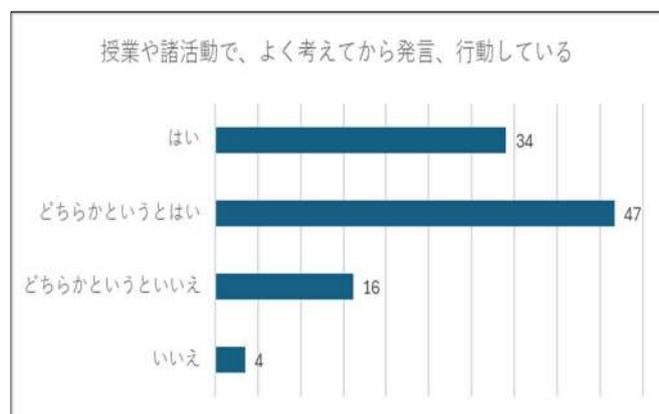
生徒会立会演説会(11/29)

#### 2 シンキング:考え抜く力

「授業や諸活動等で、よく考えて行動しているか」という問いに対して、肯定的な回答をした生徒は81%と前期より7%向上しました。

安心して考えられる環境が整ってきたこと、授業に落ち着いて取り組んでいることが評価が向上した大きな要因と考えています。

一方、考えを発信する3年生に比べ、1・2年



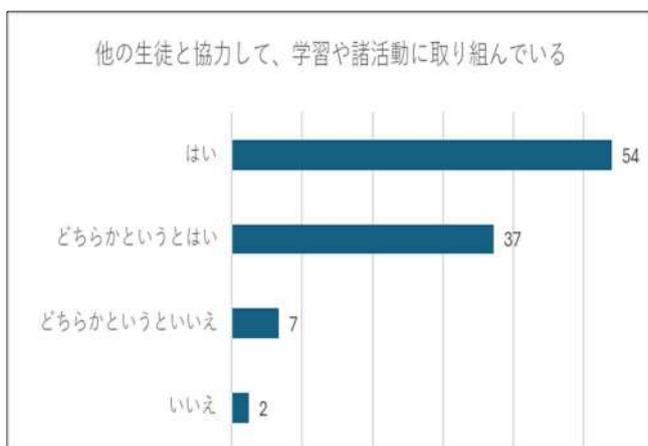
生では、学力や理解の差や人間関係の固定化により、「自分の考えを伝えること」を苦手としている生徒が目立ちます。授業や諸活動等で、「間違えてもいい雰囲気・関係づくり」、「間違いを生かす授業」を展開し、考えを伝える喜びや楽しさが実感できるような工夫をしていきたいと思ひます。



いじめ見逃しゼロスクール集会(11/21)

### 3 チームワーク：チームで働く力

「他の生徒と協力して、学習や諸活動に取り組んでいるか」という問いに対しては、91%の生徒が肯定的な評価をしています。前期に比べ、わずかに肯定的評価が下がっていますが、依然として3つの項目の中では一番評価が高くなっています。様々な活動に協力的な白根一中生のいいところがこの数値に反映されています。グループで学習や諸活動を行うことが多かった学年は評価が高い傾向にありました。このことを踏まえ、グループ作りに配慮しながら、様々な場面でグループ活動を取り入れ、お互いに意見を出し合ったり、協力して課題に取り組むことで生徒が達成感を得られるような工夫をしていきたいと思ひます。



来年度も、今年度の取り組みをより発展させ、「アクション」「シンキング」「チームワーク」を合言葉に、「目標に向かってチャレンジする生徒、よりよいものを求め考え抜く生徒、他者の立場を理解し協力しながら活動できる生徒」の育成を推し進めていきます。保護者の皆様には、今後ともご支援、ご協力いただきますよう、お願いいたします。

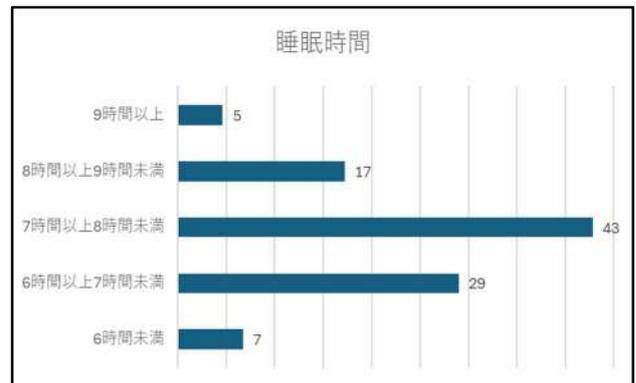
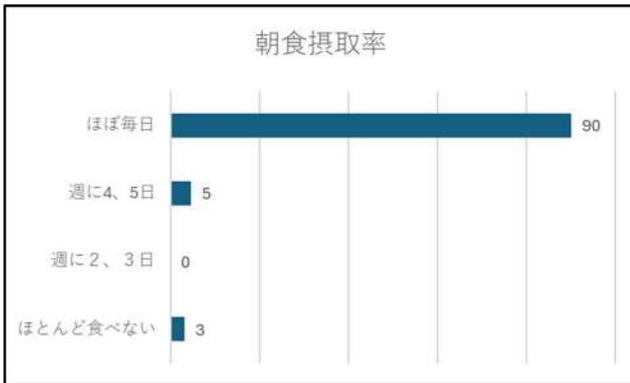


合唱コンクール(10/26)

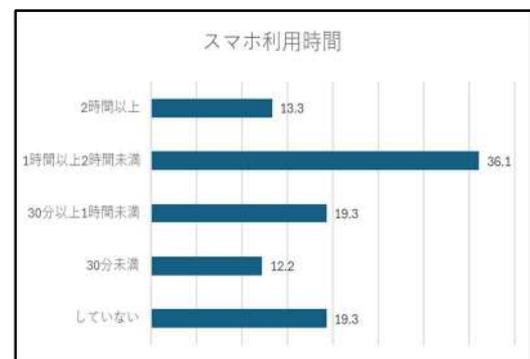
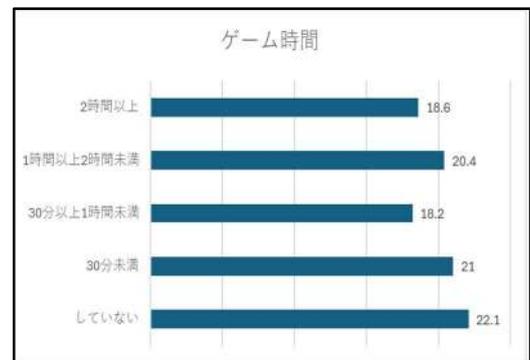
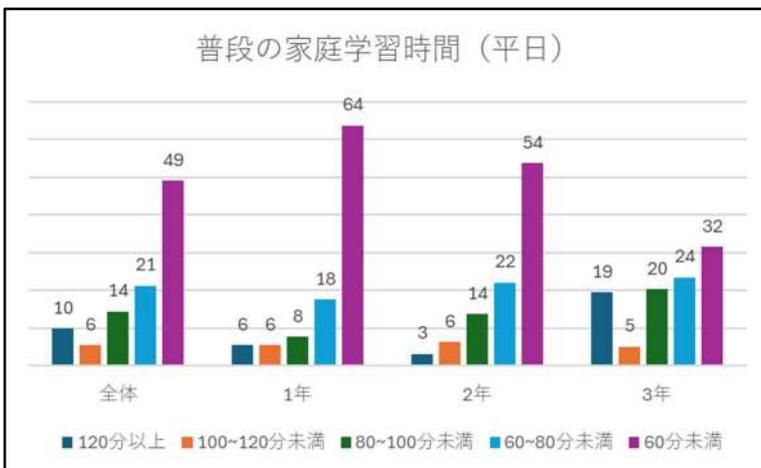
# 子どもたちの家庭生活の様子



## ① 朝食と睡眠

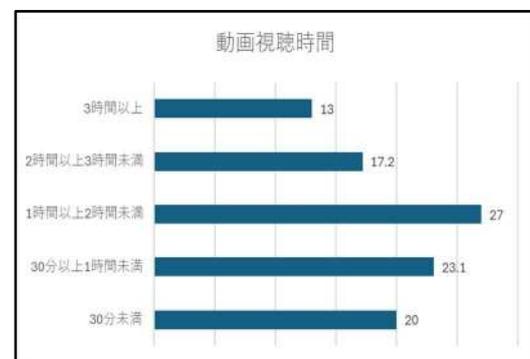


## ② 家庭学習時間とゲーム・ネット利用時間



朝食摂取率と睡眠時間は小中連携事業「元気アップウィーク」の継続的な取組で、年々改善されています。引き続き「早寝・早起き、朝ご飯」について、ご家庭でもご協力をお願いします。

家庭学習時間については、進学への意識の高まりから3年生の学習時間が伸びましたが、どの学年も新潟市が推奨する時間（1年生 80分以上、2年生 100分以上、3年生 120分以上）を下回っています。逆にゲームをしたり、動画等の視聴時間が長い傾向にあります。その時間が長い人ほど寝る時間も遅くなる傾向にあります。今後も学校・家庭で継続して指導していく必要があります。ぜひご協力をお願いします。



1年生未来創造教室(1/28)



# 令和6年度 保護者後期学校評価アンケート集計結果

質問項目	割合(%)				肯定意見		
	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	後期	前期	比
1 お子さんは楽しそうに学校に通っている。	45.4	36.9	17	0.71	82.3	85	-2.7
2 お子さんは、勉強や運動など、苦手なことにも前向きに取り組んでいる。	22	54.6	18.4	4.96	76.6	77.5	-0.9
3 お子さんには、周囲の人と協力・協調しながら生活する力が育まれている。	40.4	49.6	8.51	1.42	90.1	89.8	0.27
4 お子さんは、将来の職業や進路について夢や希望を持っている。	19.1	50.4	24.1	6.38	69.5	56.5	13
5 お子さんは、決めた時間に寝て、決めた時間に起きている。	18.4	47.5	22.7	11.3	66.0	69.4	-3.4
6 お子さんは、栄養バランスを意識した朝食を食べている。	27.7	39.7	27.7	4.96	67.4	72.1	-4.7
7 家庭ではメディア(テレビ・ゲーム・スマホ等)の使用に約束を設けている。	17	34.8	31.2	17	51.8	54.4	-2.6
8 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	24.8	30.5	29.1	15.6	55.3	56.4	-1.1
9 お子さんは、家族・友達・地域の人に挨拶をしている。	35.5	53.2	10.6	0.71	88.7	89.8	-1.1
10 お子さんは、部活動(地域のクラブ活動)に一生懸命取り組んでいる。	61.7	17.7	3.55	1.42	79.4	88.1	-8.7
11 お子さんの良いところを認め、そのことを本人に伝えている。	44	46.8	9.22	0	90.8	93.2	-2.4
12 お子さんに地域の行事や活動への参加を促している。	19.1	29.8	37.6	13.5	48.9	57.2	-8.3
13 お子さんから学校での生活や学習について、週に一度以上は話を聞いている。	61.7	23.4	12.8	2.13	85.1	87.7	-2.6
14 学校は、教育方針をわかりやすく保護者に伝えている。	22	63.1	13.5	1.42	85.1	83	2.11
15 学校はわかりやすい授業づくりに努めている。	18.4	66	13.5	2.13	84.4	80.9	3.5
16 教職員は、一人一人の子どもを理解しようとしている。	22.7	63.8	12.1	1.42	86.5	83.6	2.92
17 学校は、通学時の安全指導や事故防止に努めている。	31.2	54.6	12.1	2.13	85.8	81.7	4.12
18 学校は、教育活動に地域の人材や施設を利用している。	31.2	55.3	12.8	0.71	86.5	83	3.52
19 「学校だより」や「学年だより」等、配付物は毎回読んでいる。	44.7	35.5	15.6	4.26	80.1	89.1	-9
20 電話をかけたときや学校へ出向いたときの職員の対応は丁寧である。	73	24.1	2.13	0.71	97.2	95.2	1.96
21 機会があれば、学校行事やPTA活動等に参加し、生徒の活動をサポートしたいと思う。	17	45.4	29.1	8.51	62.4	70.7	-8.3

## 保護者アンケートから届いた声(抜粋)

率直な声を届けていただき大変ありがとうございました。いただいたご意見は職員で共有し、教育活動の参考とさせていただきます。 ○肯定的な声 ▲改善や要望の声

- ▲高校受験に関して、保護者も生徒も初めてことなので、学校としての受験に向けてのほしいの予定を生徒だけでなく保護者に対しても早めに明示して欲しいです。また、対策や準備等をもっと早くから取り組んで欲しいです。
- いつ電話しても、子どものことを知っているのが安心感があります。
- ▲テストの範囲が出るのが遅すぎるため、3週間前には連絡して欲しいです。
- 体育祭、合唱コンクールと行事を参観して、学校全体がたいへん落ち着いていると感じました。3年生の振る舞いが、1・2年生の良いお手本となっていると思います。
- 子どもは学校が楽しいという話をよくしてくれます。これからもよろしくお願いします。

